



SEC CARBON

第105期
中間報告書

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日

SECカーボン株式会社

証券コード：5304

株主の皆様へ



代表取締役社長

中島 耕

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社は2024年9月30日をもちまして、第105期事業年度中間期(2024年4月1日～2024年9月30日)の決算を行いましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当中間期は、一部地域を除き概ね景気に持ち直しの動きが見られるものの、円安による原材料等各種資材の価格上昇、世界的な金融引き締め、中国経済の減速、ウクライナや中東情勢の緊迫化などの影響により、事業環境は、依然として先行き不透明な状況が継続しました。

アルミニウム製錬用カソードブロックの販売は、総じて堅調でしたが、人造黒鉛電極は、国内外において粗鋼生産が低調に推移した上に、中国やインドの低価格品の流入もあり、需給バランス悪化の傾向が続いております。

さて、当社京都工場は、竣工・全面操業開始から今年で50年の節目を迎えました。長きにわたり、当社並びに京都工場を様々な形で支えてくださった需要家、サプライヤー、地域社会、株主をはじめとする全てのステークホルダーの皆様に変更して心より感謝申し上げます。

経営理念「わが社は流動する変化に挑み、無限の可能性を探求し、業界の最高峰をめざす」の通り、京都工場は、時代ごとにさまざまな困難を乗り越えながら、炭素の世界を追求し、より良い製品づくりにこだわり、今日まで発展を続けてまいりました。

企業に持続可能な社会の実現に向けた取り組みが求められる中、カーボンニュートラル、CO₂資源化等の新規ビジネス分野においても、基幹工場としての役割を果たしてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも、一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月

事業の概況 (2024年4月1日～2024年9月30日)

● 当中間期の事業の概況

当中間期の世界経済は、一部地域に弱さが見られるものの、概ね景気に持ち直しの動きが見られました。一方、世界的な金融政策引締めに伴う経済の減速懸念、中国における不動産市場の停滞、ウクライナや中東地域における地政学的リスク等があり、先行きの経済見通しについては、依然として不透明な状況が継続しました。

我が国の経済においては、消費者物価の上昇により個人消費は一部に足踏みが見られるものの、雇用・所得環境の改善等に伴い、景気は緩やかに回復しました。

このような状況下、当社グループでは、持続的成長に向けて成長投資、品質向上、製品の拡販等の経営体質強化に取り組んでまいりました。

当中間期では、世界経済の持ち直しを背景として、アルミニウム製錬用カソードブロックの販売は堅調だったものの、国内外において粗鋼生産が低調に推移しており、人造黒鉛電極の販売が減少しました。その結果、売上高は163億8千4百万円となり、前年同期に比べて2.4%の減収となりました。

損益面に関しましては、円安による原材料等各種資材の価格上昇や設備投資の進展に伴う減価償却費の増加等によるコストアップ要因があり減益となりました。

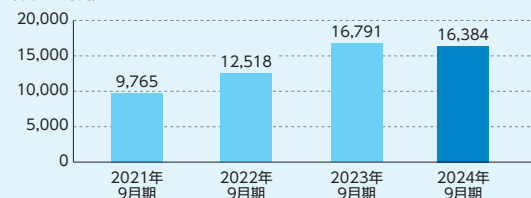
その結果、営業利益は45億7千8百万円（前年同期比5.9%減）、経常利益は48億1千9百万円（前年同期比14.7%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は35億6千1百万円（前年同期比7.8%減）となりました。

なお、当社グループは炭素製品の製造・販売を主な事業とする単一セグメントであります。当中間期における製品別の売上高については、次のとおりであります。

連結財務ハイライト

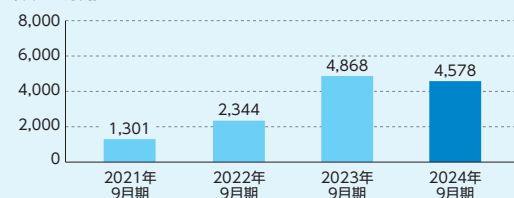
● 連結売上高

(単位:百万円)



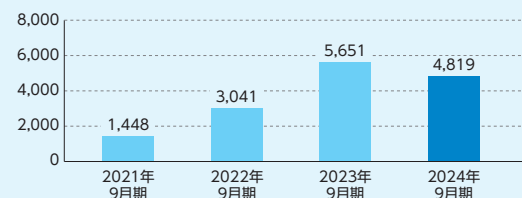
● 営業利益

(単位:百万円)



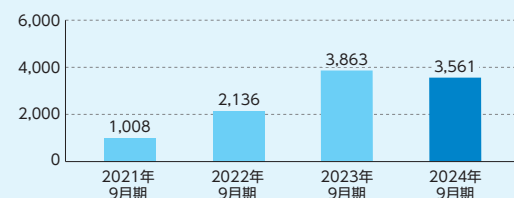
● 経常利益

(単位:百万円)



● 親会社株主に帰属する中間純利益

(単位:百万円)



●各製品別売上高の概況

・アルミニウム製錬用カソードブロック

総じて堅調なアルミニウム需要を背景とし、販売数量は底堅く推移しました。その結果、売上高は121億7百万円となり、前年同期に比べて0.1%の増収となりました。

・人造黒鉛電極

国内外において粗鋼生産が低調に推移しており、販売数量は減少しました。その結果、売上高は21億4百万円となり、前年同期に比べて14.7%の減収となりました。

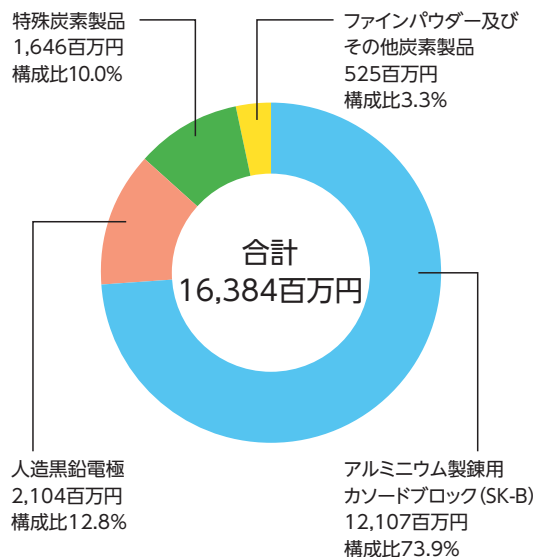
・特殊炭素製品

非鉄金属関連等の一部需要家における在庫調整により販売数量が減少しました。その結果、売上高は16億4千6百万円となり、前年同期に比べて7.2%の減収となりました。

・ファインパウダー及びその他炭素製品

モーターブラシ向け等での堅調な需要を背景にファインパウダーの販売数量が増加しました。その結果、売上高は5億2千5百万円となり、前年同期に比べて16.1%の増収となりました。

当中間期連結売上高構成比



●通期の見通し

通期の業績予想につきましては、為替相場や業界の需要動向などの不確定な要素を考慮し、2024年5月14日に公表いたしました予想数値を変更しておりません。今後の業績動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。

なお、2024年5月14日に公表いたしました当社グループにおける通期の業績予想は連結売上高369億円、営業利益82億円、経常利益90億円、親会社株主に帰属する当期純利益60億円となっております。

配当について

● 配当方針

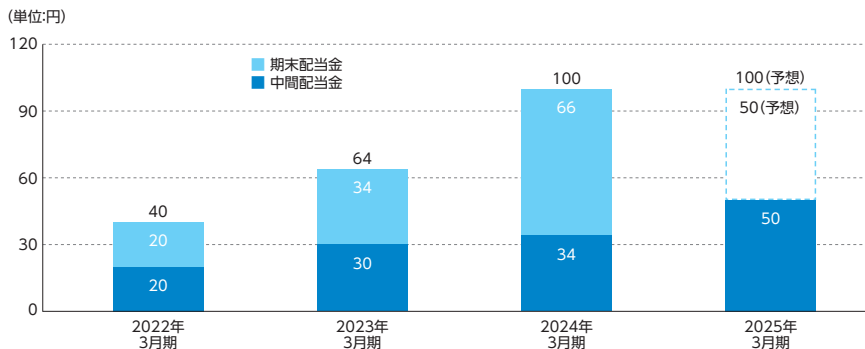
当社は、中長期的な企業価値の向上を図るべく経営基盤の強化を進めるとともに、株主の皆様に対する永続的かつ安定的な利益還元を経営の最重要課題と考えております。剰余金の配当につきましては、収益性の向上と財務の健全性を図りつつ、連結配当性向30%を目安に出来る限り安定的に実施してまいります。

● 当期配当

配当金につきまして、株主の皆様のご支援に報いるため、上記方針に従い次のとおりとさせていただきます。なお、期末につきましては確定次第お知らせいたします。

- 1) 中間 1株当たり50円
- 2) 期末 // 50円(予想)

● 配当金の推移



※2024年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため、2022年3月期の期首に株式分割を行われたと仮定して1株当たり配当金を記載していません。

トピックス

企業版ふるさと納税を活用した寄付を実施

当社は、企業版ふるさと納税制度を活用して、京都府に1,000万円の寄付を実施したことにより、京都府から感謝状が授与されました。

京都府舞鶴市では、「企業版ふるさと納税を活用した舞鶴市まち・ひと・しごと創生推進事業」に基づき、地方創生事業を推進しています。当社は、製品の主要原料であるコークスを海外から輸入しており、一部を舞鶴港にて荷揚げしている経緯から、同事業に協力したいという思いから寄付を実施したものです。

当社は、第9次中期経営計画の重要テーマ（マテリアリティ）の1つに地域社会への貢献を掲げております。

今後も地域社会の活性化など社会課題の解決に向けた取り組みへの協業を継続してまいります。



8月 当社内にて感謝状の贈呈式が行われました。
(写真右は、田畑取締役京都工場長)



贈呈された感謝状

JR福知山線に電車広告を掲載

当社は、本社のある尼崎市と主力工場のある福知山市を結ぶJR福知山線を走行する快速電車で10月から来年3月までの期間で電車広告を掲載しております。

縦16.5cmの横20cmのステッカーが、各車両に1枚開閉ドア横に貼られています。

当社はBtoB取引の企業であるため世間での認知度が低く、潜在顧客との接点が少ない、当社株式が投資対象になりにくい等のビジネス課題を抱えております。まずは、名前だけでも覚えて帰って・・・と漫才にはよくあるフレーズですが、IR広報機能の強化に向けた取り組みの端緒として企画しました。

ステッカー右下のQRコードを読み込むと当社ホームページが閲覧できます。今後は、事業内容、製品紹介、投資家向けコンテンツなど当社ホームページの充実を図ってまいりますので、ご期待ください。



電車掲載のステッカー
(CARBONの未来は右肩上がり！)

会社概要 (2024年9月30日現在)

商号	SECカーボン株式会社
設立	1934年10月23日
資本金	5,913,872,864円
発行済株式総数	20,694,340株
主要製品	アルミニウム製錬用カソードブロック (SK-B) 人造黒鉛電極 特殊炭素製品 ファインパウダー及びその他炭素製品
ホームページ	https://sec-carbon.com/

役員 (2024年9月30日現在)

代表取締役会長	大谷民明
代表取締役社長	中島耕
取締役	長谷川和重
取締役	田畑洋
取締役	岩井清一
社外取締役	大谷壽一
社外取締役	森千春
常勤監査役	井上雅文
常勤監査役	森下宏也
社外監査役	岡和彦
社外監査役	片岡万枝

(注) 大谷壽一氏、森千春氏、岡和彦氏及び片岡万枝氏は、株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

事業所

本社
〒661-0976
兵庫県尼崎市潮江一丁目2番6号
JRE尼崎フロントビル6階
TEL (06) 6491-8600

東京事務所
〒103-0027
東京都中央区日本橋二丁目15番3号
平和不動産日本橋ビル7階
TEL (03) 3279-0700

名古屋営業所
〒460-0002
愛知県名古屋市中区丸の内一丁目17番19号
キリックス丸の内ビル8階
TEL (052) 231-5765

京都工場
〒620-0853
京都府福知山市長田野町三丁目26番地
TEL (0773) 27-2411

岡山工場
〒704-8147
岡山県岡山市東区正儀4700番地の2
TEL (086) 946-1500



京都工場 (福知山市)
50万㎡の敷地を有する世界トップクラスの一貫生産工場

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
定時株主総会	毎年6月開催		
基準日	定時株主総会	3月31日	
	剰余金の配当	期末	3月31日
		中間	9月30日
単元株式数	100株		
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)		
公告方法	電子公告によります。ただし、やむを得ない場合は日本経済新聞に掲載します。 公告掲載の当社ホームページアドレス https://sec-carbon.com/		
証券コード	5304		

株式に関するお問い合わせ先

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等 になります。	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
お電話 お問い合わせ先		☎ 0120-094-777 (通話料無料) (平日9:00~17:00)
各種手続き (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		インターネットホームページ https://www.tr.mufig.jp/daikou/
未払配当金のお支払	株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社	